



・エネルギーセンター竣工

許可病床数 51

- ・入院治療開始
- ・第一病棟開設
- ・血液内科診療開始

許可病床数 103

- ・第二病棟開設
- ・施設での集団検診終了
- ・心臓血管外科、呼吸器外科診療開始

許可病床数 154

- ・第三病棟開設

- ・第2期工事竣工
- ・外来診療開始
- ・消化器科、循環器科、外科、婦人科、放射線科診療開始

福田 正

—

—

福田 正

—

—

福田 正

福田 正

—

武内 俊郎

芹生 陽一

—

武内 俊郎

芹生 陽一

—

昭和49年  
(1974年)

昭和50年  
(1975年)

昭和51年  
(1976年)

昭和52年  
(1977年)

昭和53年  
(1978年)

・近江大橋開通



- ・湖西線開通
- ・滋賀医科大学開学
- ・長嶋茂雄引退

・全国植樹祭 (滋賀県)



- ・沖縄海洋博覧会
- ・新幹線 岡山博多間開通

- ・琵琶湖に赤潮大発生
- ・総合保健専門学校開設
- ・王貞治756本本塁打 世界記録樹立

- ・県内総人口100万人突破
- ・ロッキード事件

- ・日中平和友好条約調印
- ・成田国際空港開港
- ・植村直己北極圏踏破

1975年

- ・ベトナム戦争終結

1978年

- ・英国で試験管ベビー誕生



許可病床数 162

- ・救急特殊病棟開設
- ・全身用CT装置導入
- ・県下64医療機関による子宮頸がん検診開始
- ・細胞診検査実施

許可病床数 273

- ・第3期工事竣工（西病棟）
- ・西館3、4病棟開設
- ・整形外科、泌尿器科、理学診療科、麻酔科、神経内科診療開始

- ・施設での胃がん集団検診終了
- ・高血圧教室、糖尿病教室開始

- ・冠動脈内血栓融解療法開始

- ・呼吸器科診療開始

所長・総長	品矢 静雄	熊谷 直家	熊谷 直家	熊谷 直家	熊谷 直家
病院長	芹生 陽一	芹生 陽一	芹生 陽一	芹生 陽一	芹生 陽一
研究所長	—	—	—	—	—

昭和54年  
(1979年)

昭和55年  
(1980年)

昭和56年  
(1981年)

昭和57年  
(1982年)

昭和58年  
(1983年)

- ・琵琶湖富栄養化防止条例成立
- ・高校総合体育大会開催
- ・京滋スモン第1次訴訟判決
- ・東京サミット

- ・第36回国民体育大会開催（滋賀県）



- ・身障者スポーツ大会
- ・アナベナ異常発生
- ・臭い水さわぎ
- ・中国残留孤児来日開始
- ・マザーテレサ来日

- ・琵琶湖研究所設立
- ・外輪船ミシガン就航
- ・県内総人口 110万人突破
- ・東北新幹線、上越新幹線開通
- ・老人保健法制定
- ・500円硬貨発行

- ・びわこフローティングスクールうみのご初就航
- ・中国湖南省と友好県省締結
- ・長浜城オープン
- ・東京ディズニーランドオープン
- ・おしんブーム



- ・北陸自動車道開通
- ・草津線複線電化
- ・県立図書館開館

国内・滋賀県の出来事

海外の出来事

1979年

- ・OMS天然痘世界撲滅宣言

1980年

- ・イラン・イラク戦争勃発

1981年

- ・スペースシャトル宇宙初飛行



許可病床数 319

- ・西館5病棟開設
- ・眼科、皮膚科、耳鼻咽喉科、歯科診療開始
- ・経皮的冠動脈形成術（風船療法）開始

許可病床数 466

- ・西館8病棟開設
- ・脳神経外科診療開始
- ・糖尿病講演会開始

許可病床数 419

- ・西館6、7病棟開設
- ・内科を第一内科（内分泌科）と第二内科（血液科）に改編
- ・高血圧教室を成人病教室に改編

- ・小児保健医療センターの設置に伴い「総合医療センター」に改編
- ・MR棟開設
- ・子宮体がん検診を医療機関方式により実施
- ・肺がん喀痰細胞診をモデル的に開始
- ・胃がん検診終了
- ・総合保健医療情報システム一部稼働開始

・全国がん成人病センター協議会加盟

熊谷 直家  
芹生 陽一

熊谷 直家  
芹生 陽一

熊谷 直家  
芹生 陽一

熊谷 直家  
川村 仁弘  
芹生 陽一

川村 仁弘  
中山 信男  
芹生 陽一

昭和59年  
(1984年)

昭和60年  
(1985年)

昭和61年  
(1986年)

昭和62年  
(1987年)

昭和63年  
(1988年)

・第1回世界湖沼環境会議開催



- ・風景条例成立
- ・琵琶湖異常渇水
- ・新1万円札、5千円札、千円札発行
- ・グリコ森永事件
- ・エリマキトカゲブーム

・英国チャールズ皇太子とダイアナ妃来日

- ・近江大橋4車線拡幅開通
- ・つくば科学万博
- ・エイズ患者第1号認定
- ・ファミコン（スーパーマリオ）ブーム
- ・全国の高齢化率10.3%
- ・阪神タイガース優勝

・京滋バイパス全線開通



- ・世界古城博覧会
- ・国鉄分割民営化
- ・地上げ横行社会問題化
- ・NTT株フィーバー

- ・小児保健医療センター開設
- ・青函トンネル開通
- ・瀬戸大橋開通

- 1986年
- ・チェルノブイリ原発事故
  - ・ハレー彗星接近

- 1988年
- ・ソウル五輪



院内保育所  
ひまわり保育園

・大腸がん集団検診を県下全域を対象に実施

・診療支援棟開設  
・医療情報室設置  
・院内保育所竣工

・第三内科（老年神経科）診療開始

・精神保健総合センターの開設に伴い「成人病センター」に改編  
・大腸がん検診終了

所長・総長  
病院長  
研究所長

芹生 陽一

北村 脩

—

芹生 陽一

北村 脩

—

芹生 陽一

北村 脩

—

芹生 陽一

北村 脩

—

芹生 陽一

北村 脩

—

平成元年  
(1989年)

平成2年  
(1990年)

平成3年  
(1991年)

平成4年  
(1992年)

平成5年  
(1993年)

- ・県庁土曜閉庁スタート
- ・県内総人口120万人突破
- ・昭和天皇崩御
- ・後天性免疫不全症候群の予防に関する法律施行
- ・消費税（3%）導入
- ・国内初の生体肝移植

- ・第3回全国健康福祉祭開催
- ・国際花と緑の博覧会
- ・バブル経済崩壊

- ・しがらき陶芸博覧会開催
- ・信楽高原鉄道列車事故
- ・J R 栗東駅開業



- ・精神保健総合センター開設
- ・琵琶湖大橋西詰めに大観覧車登場
- ・PKO協力法成立
- ・新幹線のぞみ運行開始



- ・高島バイパス全線開通
- ・滋賀県立大学設置



- ・皇太子御成婚
- ・Jリーグ開幕
- ・看護師等 人材確保法施行

国内・滋賀県の出来事

海外の出来事

1989年

- ・ベルリンの壁崩壊

1990年

- ・東西ドイツ統一

1991年

- ・湾岸戦争勃発
- ・ソ連崩壊



平成9年ごろの  
病院外観

- ・理学診療科をリハビリテーション科に、歯科を歯科口腔外科に改編
- ・保温・保冷配膳車による適時適温給食開始



研究所外観

- ・研究所開所
- ・PET導入
- ・院外処方の本格実施

- ・臨床研修医受入れ開始
- ・冷蔵庫付き床頭台を導入

- ・全病棟ベッドの電動化

芹生 陽一 杉山 武敏 北村 脩	杉山 武敏 北村 脩	杉山 武敏 北村 脩	杉山 武敏 井村 壽男	杉山 武敏 井村 壽男	杉山 武敏 井村 壽男 杉山 武敏
平成6年 (1994年)	平成7年 (1995年)	平成8年 (1996年)	平成9年 (1997年)	平成10年 (1998年)	平成11年 (1999年)

- ・比叡山延暦寺  
世界文化遺産認定



- ・阪神淡路大震災
- ・地下鉄サリン事件
- ・全国高齢化率14.5%

- ・県内総人口130万人突破
- ・消費税5%導入
- ・臓器移植法施行

- ・西大津バイパス全線開通
- ・北近江秀吉博覧会開催
- ・薬害エイズ問題
- ・らい予防法廃止

- ・介護保険制度の要介護認定開始
- ・国内初の脳死患者からの臓器移植
- ・ダイオキシン汚染問題
- ・東海村臨界事故
- ・全国高齢化率16.7%

- ・びわ湖ホールオープン
- ・サッカーW杯日本初出場
- ・平均寿命  
男性77歳、女性84歳
- ・長野五輪

- ・琵琶湖大橋4車線化
- ・立命館大学びわこ・くさつキャンパス開学
- ・関西国際空港開港
- ・地域保健法制定

1996年

- ・ペルー日本大使館人質事件

1997年

- ・香港中国返還
- ・マザーテレサ死去
- ・ダイアナ妃交通事故死

1998年

- ・映画タイタニックのヒット

1999年

- ・コンピュータ2000年問題





許可病床数 541

- ・新病棟開設
- ・緩和ケア科開設
- ・ISO14001認証取得

- ・制度改正後初の臨床研修医受入れ開始

- ・新病棟着工
- ・子宮頸がん集団検診終了
- ・子宮がん、肺がん（喀痰）の細胞診終了
- ・30周年記念県民公開講座および記念講演会開催
- ・病院機能評価新規認定
- ・臨床研修病院指定
- ・地域がん診療拠点病院指定

- ・救急告示病院指定

所長・総長	福井 有公	福井 有公	福井 有公	福井 有公	日合 弘
病院長	井村 壽男	井村 壽男	井村 壽男	本原 征一郎	本原 征一郎
研究所長	杉山 武敏	杉山 武敏	藤澤 仁	藤澤 仁	藤澤 仁

平成12年  
(2000年)

平成13年  
(2001年)

平成14年  
(2002年)

平成15年  
(2003年)

平成16年  
(2004年)

- ・G8環境サミット開催



- ・新500円硬貨、2千円札発行
- ・介護保険制度施行

- ・初の日朝首脳会談
- ・デフレ不況
- ・日韓共催サッカーW杯

- ・全国高校サッカー、草津東高校準優勝
- ・夏の甲子園、近江高校準優勝
- ・附属池田小事件

- ・市町村合併により甲賀市、野洲市、湖南市が誕生
- ・新潟県中越地方で震度7の地震
- ・北朝鮮拉致被害者の家族帰国

- ・自衛隊イラク派遣決定
- ・阪神、18年ぶりリーグ優勝

国内・滋賀県の出来事

海外の出来事

2000年

- ・南北朝鮮首脳会談
- ・シドニー五輪

2001年

- ・米で同時多発テロ
- ・米英軍アフガン侵攻
- ・イチロー大リーグMVPと新人王

2002年

- ・イラク情勢緊迫化
- ・北朝鮮核問題

2003年

- ・米英軍がイラク攻撃
- ・新型肺炎(SARS)が中国などで大流行

2004年

- ・アテネ五輪
- ・イチロー、大リーグの年間最多安打記録更新



- ・病院事業庁発足
- ・リハビリテーションセンター業務開始
- ・疾病部門別診療体制の構築

- ・ふれあいハート発行
- ・都道府県がん診療連携拠点病院指定

・病院機能評価更新

・冠動脈CT検査開始

日合 弘  
本原 征一郎  
藤澤 仁

—  
河野 幸裕  
日合 弘

—  
河野 幸裕  
日合 弘

—  
河野 幸裕  
日合 弘

笹田 昌孝  
笹田 昌孝  
日合 弘

平成17年  
(2005年)

平成18年  
(2006年)

平成19年  
(2007年)

平成20年  
(2008年)

平成21年  
(2009年)

- ・湖西道路無料化
- ・郵政民営化法成立
- ・JR福知山線で脱線事故
- ・紀宮さまご結婚
- ・愛知万博開催

- ・全国豊かな海づくり大会 (びわ湖大会)
- ・各地で食品偽装発覚
- ・新潟県中越沖地震

- ・新型インフル感染広がる
- ・世界同時不況で電機、自動車等巨額赤字
- ・裁判員制度開始

- ・日本の人口減少局面に
- ・日銀量的緩和解除

- ・新名神高速道路 (亀山大津間) 開通
- ・後期高齢者医療制度スタート
- ・岩手・宮城内陸地震

2005年

- ・ロンドンなどで世界各地テロ
- ・国際原油相場高騰

2006年

- ・イラクテロ激化
- ・中国経済が高成長

2007年

- ・米サブプライム問題
- ・原油価格急騰

2008年

- ・金融危機が世界に波及、株価暴落
- ・北京五輪

2009年

- ・新型インフル、WHOがパンデミック宣言
- ・GM、クライスラー経営破綻



- ・40周年記念事業
- ・PET-CT導入

- ・人材育成センター設置
- ・都道府県がん診療連携拠点病院指定更新
- ・全県型遠隔病理診断ICTネットワーク設置

・電子カルテシステム稼働

・病院機能評価更新

・医療情報ネットワーク「びわ湖メディカルネット」運用開始

所長・総長	笹田 昌孝	笹田 昌孝	笹田 昌孝	笹田 昌孝	笹田 昌孝、真鍋 俊明
病院長	笹田 昌孝	笹田 昌孝	笹田 昌孝	笹田 昌孝	山本 孝吉、宮地 良樹
研究所長	真鍋 俊明	真鍋 俊明	真鍋 俊明	真鍋 俊明	真鍋 俊明、伊藤 壽一

平成22年  
(2010年)

平成23年  
(2011年)

平成24年  
(2012年)

平成25年  
(2013年)

平成26年  
(2014年)

国内・滋賀県の出来事

- ・関西広域連合発足
- ・皇太子殿下御来県
- ・記録的猛暑
- ・日本航空経営破綻

- ・台風18号で甚大な被害
- ・近江大橋無料化
- ・2020年夏季五輪東京開催決定



- ・東日本大震災
- ・原発停止相次ぎ電力不足深刻化
- ・なでしこジャパンサッカーW杯優勝

- ・平和祈念館開館
- ・消費増税法成立
- ・山中教授ノーベル医学生理学賞

- ・三日月知事就任
- ・滋賀県人口が減少局面に
- ・消費税率10%引上げ延期
- ・御嶽山噴火

海外の出来事

2010年

- ・チリ鉱山作業員33人奇跡の生還
- ・欧州債務危機

2011年

- ・北朝鮮金正日書記死去
- ・「アラブの春」で独裁政権崩壊

2012年

- ・中国トップに習近平氏
- ・ロンドン五輪

2013年

- ・スノーデン氏、米情報収集活動を暴露
- ・中国、尖閣上空に防空識別圏

2014年

- ・ウクライナ危機
- ・イスラム国勢力拡大
- ・ノーベル平和賞 マララさん





許可病床数 535

・「滋賀県立総合病院」に改称



・低侵襲手術支援ロボット導入  
・「県総オープンホスピタル」初開催

- ・都道府県がん診療連携拠点病院指定更新
- ・聴覚・コミュニケーション医療センター開設
- ・緩和ケアセンター設置
- ・乳腺外科開設

・新病棟運用開始      ・病院機能評価更新

- ・看護外来開始  
(リンパ浮腫ケア、糖尿病看護、糖尿病透析予防・心不全看護)
- ・看護師による特定行為開始
- ・新型コロナウイルス感染症重点医療機関指定

真鍋 俊明  
宮地 良樹  
伊藤 壽一

真鍋 俊明  
宮地 良樹  
伊藤 壽一

宮地 良樹  
宮地 良樹  
伊藤 壽一

一山 智  
一山 智  
伊藤 壽一

一山 智  
一山 智  
伊藤 壽一

一山 智  
一山 智  
一山 智

平成27年  
(2015年)

平成28年  
(2016年)

平成29年  
(2017年)

平成30年  
(2018年)

令和元年  
(2019年)

令和2年  
(2020年)

- ・「滋賀県基本構想」策定
- ・滋賀県議会初の女性議長
- ・安全保障関連法成立

- ・東京日本橋に「ここ滋賀」オープン
- ・滋賀県の男性の平均寿命が全国1位
- ・陸上100m桐生選手9秒台
- ・九州北部豪雨
- ・働き方改革機運

- ・消費税10%
- ・ラグビーW杯日本8強

- ・琵琶湖博物館リニューアル
- ・東京五輪1年延期
- ・はやぶさ2帰還

- ・危機管理センターオープン
- ・地域医療構想策定
- ・熊本地震



- ・三日月知事2期目スタート
- ・選抜高校野球、3校(膳所、彦根東、近江)出場
- ・大阪府北部地震
- ・全国「みどりの愛護」のつどい開催

2015年

- ・各地でイスラム過激派テロ
- ・中東難民、欧州に殺到

2016年

- ・英国、EU離脱決定
- ・リオ五輪

2017年

- ・米トランプ政権発足
- ・IS崩壊

2018年

- ・米朝首脳会談
- ・米中貿易摩擦激化
- ・平昌五輪

2019年

- ・香港大規模デモ
- ・ノートルダム大聖堂火災

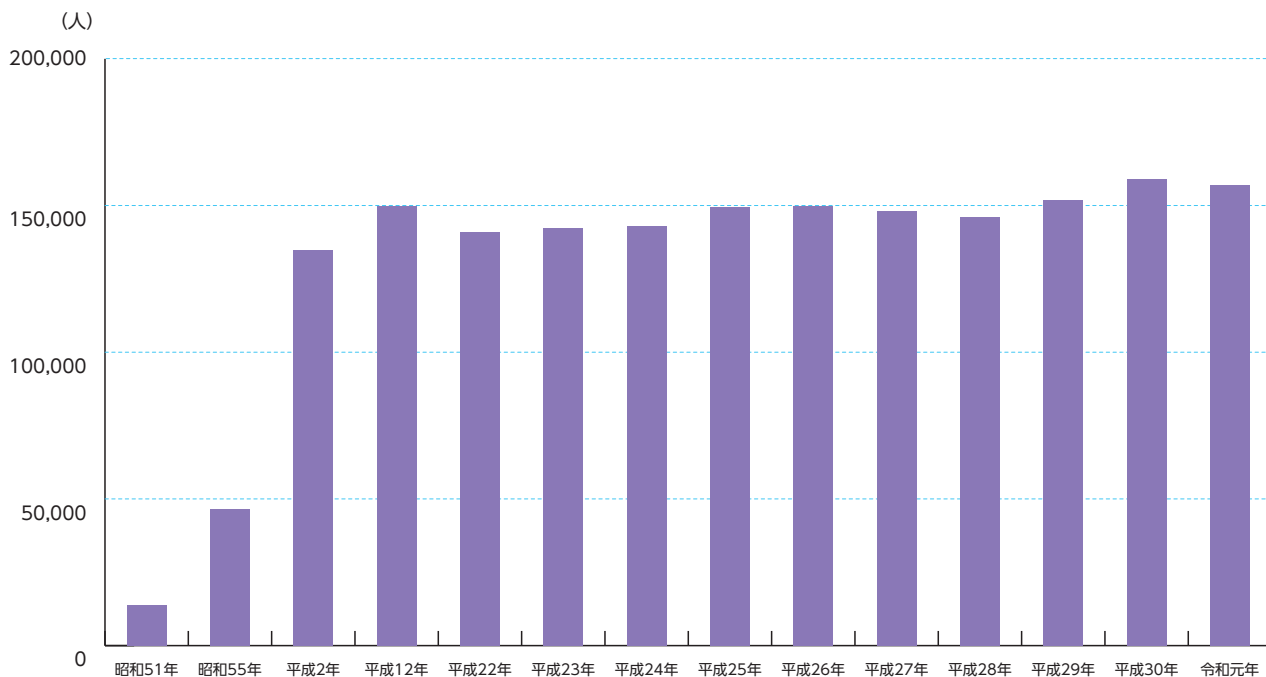
2020年

- ・新型コロナ感染症でパンデミック宣言

入院患者数の推移

(単位:人)

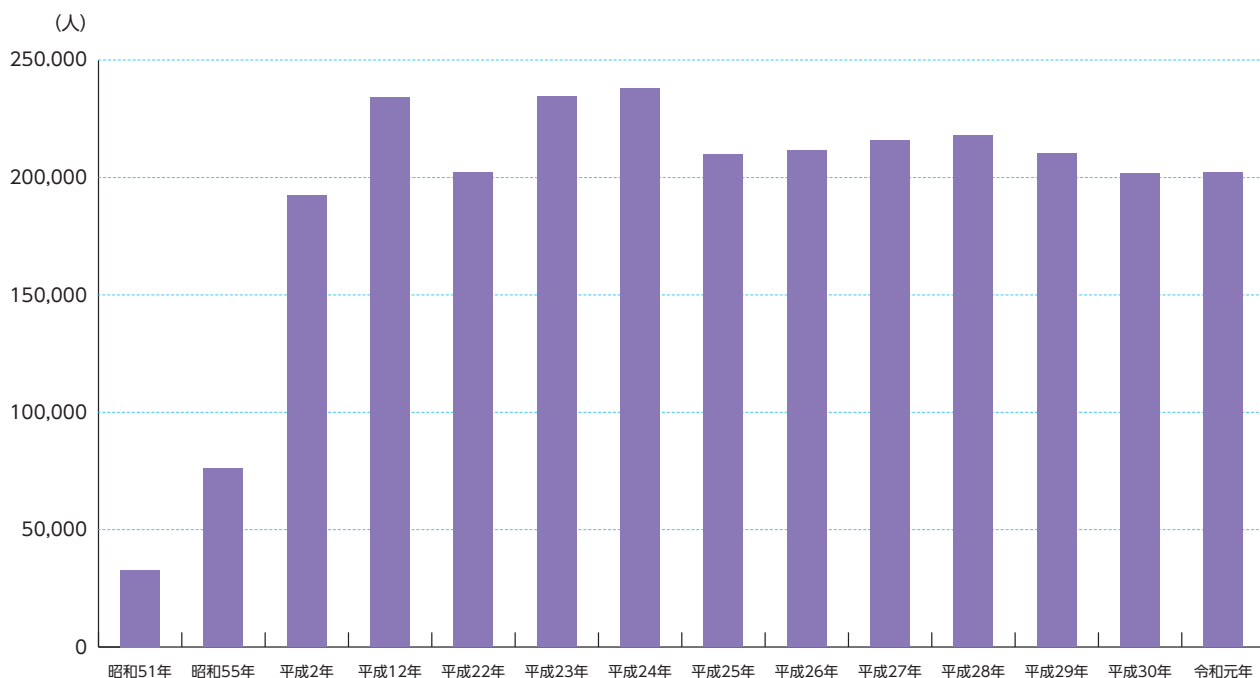
	昭和		平成											令和
	51年	55年	2年	12年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年
入院患者数	13,643	46,690	134,858	149,652	141,089	142,402	142,972	149,457	149,652	147,966	145,972	151,884	159,074	157,015



外来患者数の推移

(単位:人)

	昭和		平成											令和
	51年	55年	2年	12年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年
外来患者数	30,177	76,016	192,461	234,127	202,204	234,667	238,105	209,658	211,689	215,871	217,731	210,309	201,541	202,286



各部門のあり方と展開

未来に向けて

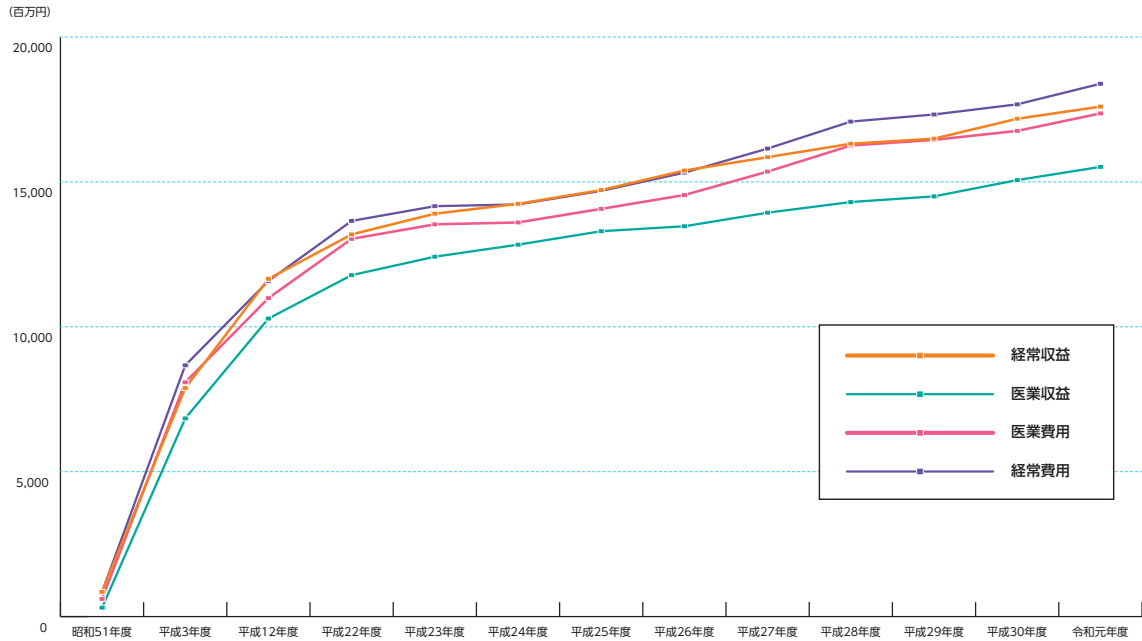
寄稿

資料編

会計規模の推移

(単位:百万円)

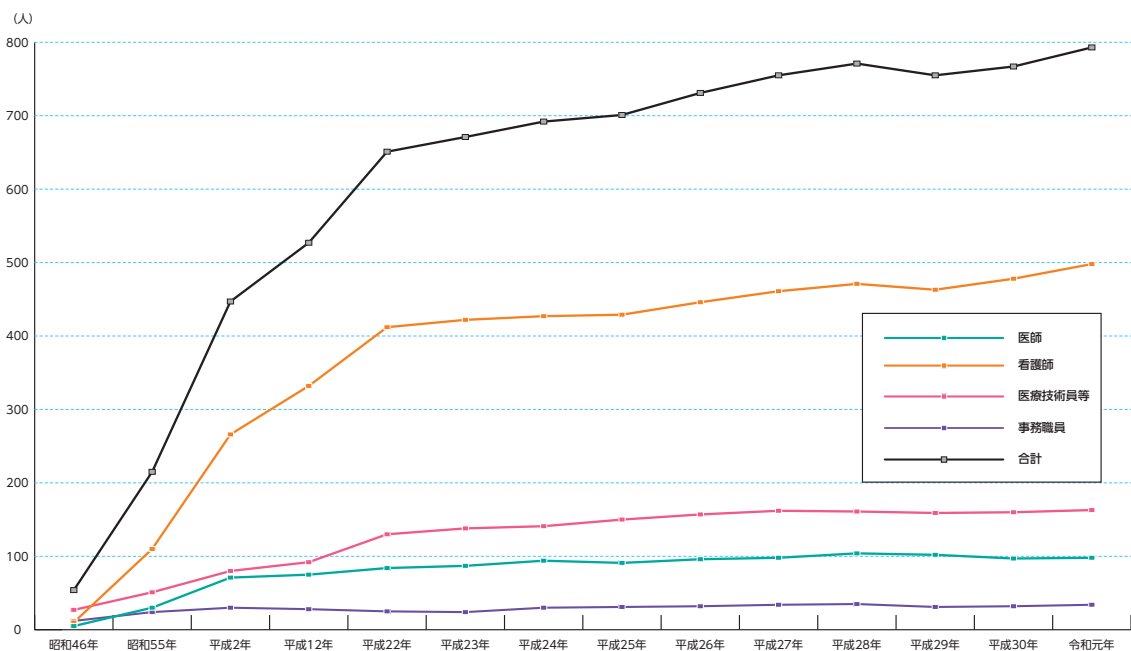
	昭和	平成												令和
	51年度	3年度	12年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	
医業収益	307	6,839	10,285	11,782	12,419	12,834	13,299	13,470	13,938	14,306	14,501	15,063	15,518	
経常収益	851	7,887	11,655	13,188	13,904	14,244	14,719	15,392	15,854	16,317	16,493	17,180	17,598	
医業費用	609	8,085	10,990	13,035	13,536	13,601	14,070	14,548	15,356	16,256	16,451	16,761	17,364	
経常費用	851	8,669	11,584	13,654	14,163	14,223	14,690	15,320	16,151	17,082	17,327	17,677	18,387	



職員数の推移

(単位:人)

	昭和		平成											令和
	46年	55年	2年	12年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年
医師	5	30	71	75	84	87	94	91	96	98	104	102	97	98
看護師	10	110	266	332	412	422	427	429	446	461	471	463	478	498
医療技術員等	27	51	80	92	130	138	141	150	157	162	161	159	160	163
事務職員	12	24	30	28	25	24	30	31	32	34	35	31	32	34
合計	54	215	447	527	651	671	692	701	731	755	771	755	767	793



# 編集後記

開設50周年という大きな節目の年を迎え、これまでのあゆみとこれからの展望を多くの方に知っていただくとともに、スタッフの顔や院内の様子を明るく伝えて、皆様からより一層愛され信頼される病院づくりに寄与したい、そんな思いで記念誌の作成をスタートしました。

年度当初から新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴うさまざまな対応に病院全体で取り組む中での編纂作業となり、さらには、過去の写真や参考となる資料がほとんど残っておらず、大変苦労しました。

職員手作りの記念誌ですので不備な点も多数あるかと思いますが、当院の歴史や現状、さらには目指すべき将来像を一人でも多くの方々にお伝えできれば幸いです。

記念誌の作成にあたりまして、資料の提供等にご協力いただきました皆様をはじめご寄稿いただきました先輩方、編集にご支援いただきました株式会社スマイ印刷様に心より御礼申し上げます。

チーム長	副院長	山本 秀和
副チーム長	事務局長	村田 昌史
広報委員長	放射線治療科長	山内智香子
教育研修センター	主事	菊池智瑛未
財務企画室	主事	八木 彰太
総務課	主任主事	山本 直
医事課	課長心得	横江 泰典
地域医療連携室	主幹	湊山 祐一
医療情報室	主査	田原 諭
医療安全管理室	主幹	濱田 滋子
感染管理室	主任看護師	西田 和輝
リハビリテーションセンター医療部	総括技師長	弘部 重信
臨床検査部	主任主査	宮川 祐子
放射線部	主査	藤田 喜治
臨床工学部	主任技師	西 知子
薬剤部	主任主査	山本 悦子
栄養指導部	管理栄養士	山田 瑞希
看護部	副部長	沖 道子
緩和ケアセンター	主任看護師	富永 千鶴
研究所	副主幹	下村 滋典

---

## 滋賀県立総合病院開設50周年記念誌

2021年3月 発刊

発行 滋賀県立総合病院  
滋賀県守山市守山5丁目4-30

編集 開設50周年記念事業推進チーム

協力 株式会社スマイ印刷

---







